

明日を思う。暮らしを思う。

議会だより ふくつ

Public Relations No.74 2023.9.1

G FUKUTSU



特集

議会って必要!?

生徒会×議会

議会だよりを
リニューアル!!
リニューアル!!
ふんちゃんUIは
6Dにあるよ



Contents

常任委員会審査報告 P7
所管事務調査 P8-9
一般質問 P10-15

そーなんだ

議会の仕組み



◀津屋崎中学校 生徒会長
村瀬 巧馬さん

◀福間中学校 生徒会長
山根 二瑚さん

◀福間東中学校 生徒会長
古賀 路晟さん

市議会議員と同じく、選挙という方法で選ばれる生徒会長。今回は中学校の生徒会長の皆さんに集まっていただき、特集の紙面づくりに協力していただきました(裏表紙に関連記事)。

なぜ会長に? なってみたいどう?



こが みちなり
古賀 路晟さん
福岡東中学校

縦のつながりを強化

生徒会が題材の漫画に影響され、生徒会選挙に立候補しました。「演説良かったよ」と、自分のために一生懸命応援してくれたことが嬉しかったです。

生徒会長になってみて、かなり仕事がありました。特に、生徒会役員の意見をまとめて提案することが大変でした。

学年ごとの横のつながりの行事は多いので、縦のつながりを強める企画をしたいです。

案としてはブロック対抗掃除競争です。自らキレイにするように取り組み、楽しく競うことをしたいです。



やまね にこ
山根 二瑚さん
福岡中学校

頼られる喜び

姉が生徒会長だったんです。すごく楽しそうで、影響されました。

生徒会選挙では、クラスみんなが応援し、優しく声をかけてくれたので楽しかったです。

生徒会長になって、始業式などの節目にオンライン上で話すのは緊張しますが、部活や登校中に「生徒会長だ!」と言われるのは嬉しいです。最近では、生徒からも要望をもらえて、頼られることも喜びです。

校舎内クイズラリーを企画しました。楽しみながら新校舎のことなども知ってもらえたので実施できてよかったです。



むらせ たくま
村瀬 巧馬さん
津屋崎中学校

自分の言葉で伝える大切さ

先生に生徒会の書記を勧められたのがきっかけでした。生徒会が楽しくなって、会長を目指しました。

生徒会長の選挙は、みんなに支えられて当選ができました。他の候補者の分まで頑張っていて、この人がなってよかったと言われる生徒会長になりたいと思いました。

生徒会長として体育祭や行事などに自ら積極的に行動することで、学校全体が良くなっていくのが実感できています。

今後は、公約に掲げていた生徒の意見を集めるための目安箱を設置していきたいです。

市議会は何故必要?

私たちが住む福津市を、より住みやすくするにはどうしたらよいでしょうか。市民の意見を反映するためには、どのような仕組みが必要なのでしょう。

中学校を例に考えてみましょう。生徒たちは学校生活や学校行事を、もっと充実させたい、見直したいなど、それぞれの視点で考えていると思います。例えば、校則を見直したいとか、あいさつあふれる学校づくりを行いたいとか、修学旅行の行き

先を変更したいとか。そういった生徒たちの意見を考える組織が中学校にはあります。そう、生徒会です。同じように福津市にも、市の決まりやお金の使い方(予算)などについて話し合い、決めるところがあります。それが福津

私たち
生徒会長のことも
聞かれました!



市議会です。

教育や福祉、道路、産業など、様々なまちの課題への解決策をはじめ、良いまちにするためには、市民みんなで話し合うことが一番良い方法です。

しかし、福津市の6万8500人が一度に集まることはできません。そこで市民の中から代表として話し合う人を選挙で選びます。その代表者を「市議会議員」といいます。市議会とは、市議会議員が集まって、市がより良いまちになるよう議論し、その方法を決めるところです。

市長と市議会は両輪

市長も市民から投票で選ばれた代表者です。皆さんの暮らしにつながる計画や予算、市の決まり(条例)などを市の職員と話し合い市議会に提出します。市長には、計画や予算などを決めて、議会に提出をする大きな権限があるのです。

一方、市議会には、18人の議員がいます。市民から様々な意見や要望を拾い上げ、市長から提案された内容を話し合っており、それで良いかどうかを色々な見方でチェックする役割があります。少数派の人たちの声も受け止め、まちの意見として反映させることができます。

市長と市議会は、お互いの役割を果たし、協力して、皆さんがより豊かな暮らしができるように取り組んでいるのです。

市議会の仕事と役割

市議会は市民の代表として、より良いまちを実現するために、主に4つの仕事を行います。

声を聞く
市民のために
仕事をする

願いを
伝える

選ぶ

する

・政策提案する

市議会

議員全員で構成される会議。
議案の可否など、市議会として最終的な決定をする。

本会での審議を慎重かつ合理的・能率的にするために、委員会を設置。委員会で審査した結果は、本会議に報告され、議決の参考とされる。

特別委員会

- ・予算審査特別委員会
- ・決算審査特別委員会など

建設環境委員会

市の仕事は、学校や子育て、高齢者や障がい者などの福祉、道路などの都市整備、産業振興など、たくさんの分野にわたります。

市議会の委員会とは？

● 本会議で決まったことは、市の最終的な決定となります。
● 本会議は、決まった時期（3月、6月、9月、12月の年4回）に開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会があります。

市議会の本会議とは？

● 18人の議員全員が集まる最も重要な会議です。
● 議会の意思は、多数決を原則として、出席議員の過半数で決まります。



- ① 条例を決めたり、改めたりします。
 - ② 市民から集めた税金の使い道（予算）を調べ、決めます。
 - ③ 市のお金が正しく使われているか（決算）を調べ、認めます。
 - ④ 市の仕事（行政監視）が正しく行われているか（監視）を調べます。
- 次に、議会の重要な役割である、決める（議決）、チェックする（行政監視）、提案する（政策提案）

策提案）機能を説明します。
決める（議決）

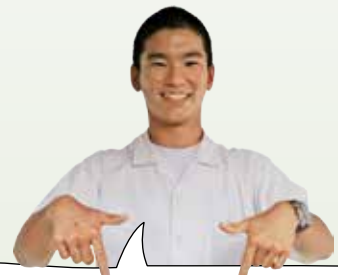
市長が提案した条例や予算について調査し、賛成か反対かを多数決で決定（議決）します。議会としての意思は、議決によって決まるのです。

チェックする（行政監視）

市の仕事や計画、お金の使い道が正しく運営されているかをチェック（行政監視）して、正したり、誤りを防いだりする役割を持っています。

提案する（政策提案）

議会自らが政策をつくる機能です。行政の課題に正面から取り組み、将来を見通しながら課題を解決するための方針や手段を提案する役割です。



今回、初めて議場を体験しました。他の生徒も体験して、議会がどういうところで何をしているかを知ったら、もっと興味湧くと思います。大人になって投票に行こうという気持ちになるかも。



たかやま けんじ 議長
高山 賢二 議長

議会基本条例※の制定を検討しています

議長にインタビュー

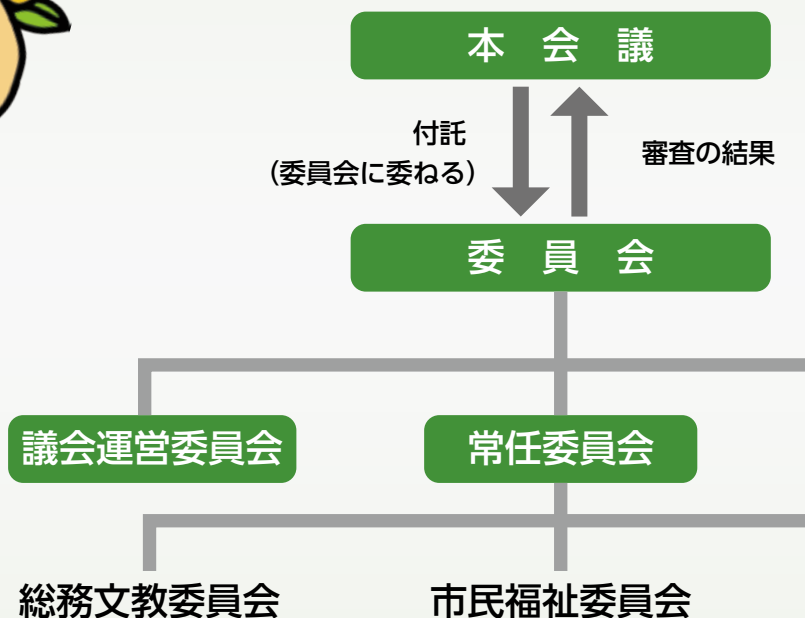
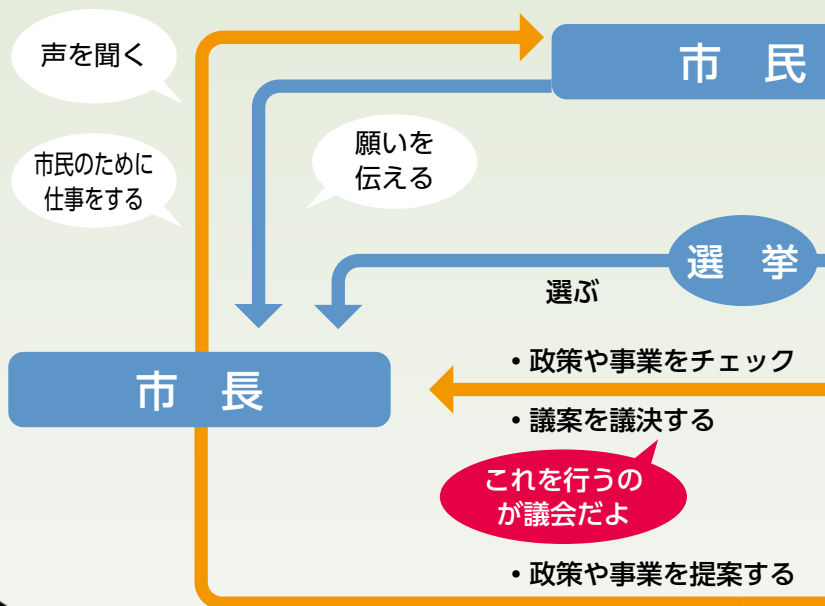
議会は必要かと問われれば、当然必要だと答えます。市長がすべてを決めたら一方的になっってしまうこともあります。市民から選ばれた議員が、いろいろな人や地域の意見を代弁し、市長と様々な視点で議論することが大事ではないでしょうか。市長と対等である議会があることで、より良い福津市になって

いきます。しかし、議会を不要だと感じる人がいるのであれば、もっと理解していただけるような議会運営や議員活動が必要なのかもしれません。市議会では、3月定例会で議会基本条例制定検討特別委員会を立ち上げました。議会と市民の関係、議会の役割、議員の責務などを検討し、講師を招き学習会をしています。今後も議会としての資質を高めていきます。



▲議会基本条例制定検討特別委員会のメンバー。6月29日は、早稲田大学マニフェスト研究所の中村健氏（写真前列中央）をお招きし、学習会を開催

※議会基本条例とは、議会の基本理念や方針などを明文化した条例



ます。そのため、市議会では話し合わなければならない問題がたくさんあります。そこで、本会議とは別に市議会議員がそれぞれ分野を分担し、詳しく話し合いをする会議を開きます。この会議を委員会と言います。委員会には、常に設置されている常任委員会、議会運営委員会の他に、必要に応じて設置される特別委員会があります。福津市議会には、「総務文教」、「市民福祉」、「建設環境」の3つの常任委員会があり、議案等を詳しく審査するために欠かせない場となっています。議長を除く17人の議員は、いずれかの委員会に所属しています。

6月定例会

画次の定例会の内容をお知らせします。

6月定例会の流れ

- ① 市長から議案の提案説明 6/12㊤
- ② 委員会付託
常任委員会に審査を付託 6/12㊤
- ③ 予算審査特別委員会補正予算 6/12㊤
- ④ 一般質問 6/13㊤～6/20㊤
- ⑤ 予算審査特別委員会補正予算 6/22㊤
- ⑥ 常任委員会
総務文教・市民福祉・建設環境委員会 6/23㊤～6/27㊤
- ⑦ 委員長報告
各常任委員会・予算審査特別委員会の審査結果報告 6/29㊤
- ⑧ 討論
賛否を表明し議論を交わす 6/29㊤
- ⑨ 採決
議案の可否を決定 6/29㊤

令和5年度一般会計補正予算 3億1496万円を追加し

総額 293億8995万円

子育て応援食育推進事業費

食費等の物価高騰で家計に影響を受けている、中学生までの子育て世帯に対し、市産直施設で使用できる「子育て応援券」を1世帯あたり1万円分配布し、支援するための費用

7019万円



▲8月発行の子育て応援券綴り

環境保全事業費

(省エネ家電買替支援事業)

電力・ガスの価格高騰をふまえ、省エネ性能に優れた家電製品への買い替えに対し、補助金を交付する費用

3442万円

学校給食事業費

小・中学校に対し、

物価高騰による学校給食費の徴収金額を増加することなく、栄養バランスや量を保った学校給食を継続するための補助をする費用。また、市立幼稚園に対し、パンと牛乳の価格上昇分の補助を行い、保護者の負担を軽減する費用

3736万円



人事案件に同意

《固定資産評価員》

任期 同意後に任命を受けた日から
谷口 由貴

陳情

国に対し、インボイス制度の延期・見直しを求める陳情書

インボイス制度を考えるフリーランスの会
阿部 伸

全国靈感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対する陳情

基本的な人権と信教の自由を守る福岡県民の会
江頭 一樹

意見書

小児用新型コロナウイルスワクチン接種における慎重な対応を求める意見書



賛成多数で可決
提出者 山本 祐平
賛成者 尾島 武弘 佐伯 美保

消費税インボイス制度の延期・見直しを求める意見書



賛成多数で可決
提出者 戸田 進一
賛成者 石田 まなみ 豆田 優子 佐伯 美保 山本 祐平 岩下 豊

ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズ



ヒントは、ページをめくって私を探してね。

- ① 市議会の常任委員会の数は？
- ② 次回定例会の閉会予定日は？
- ③ 6月定例会で一般質問をした人数は？

公民館条例の改正について 全員賛成で可決(付帯決議が提出され可決)

施設の老朽化によって宮司公民館の廃止決定をするため、本条例を改正する。

主な質疑

問 宮司公民館のホールは令和4年度は301日開館で約7000人の利用者がいるが、ホール廃止後の利用者代替施設は考えているか。

答 市内の既存の施設である、福岡体育センター、津屋崎体育センター、福岡武道館、津屋崎武道館を考えている。

問 宮司公民館廃止の説明会は、どのような方法で周知したのか。



▲宮司公民館とホール(体育館)

答 令和3年度から令和4年度の途中までに、1回でも利用されたことがある人に対して案内を郵送した。また、中央公民館および宮司公民館に説明会の案内を掲示した。

付帯決議

宮司公民館の廃止によって公民館と一体となっているホール(体育館)を分離、独立させ、体育館として条例を制定し、市が維持管理と運営を行い存続させること。

提案理由

- ①ホール(体育館)は色々なスポーツや多目的な利用ができる市民の施設として利用されており、利用者からの存続を望む声が多く聞かれている。
- ②宮司地域を始め、海岸通りの西福岡地区など広い地域で人口が増加している状況で災害が発生した場合の避難所が極端に少ない。耐震性が新基準であり、同施設の立地からみても災害発生時の避難所として利用できると思われる。



(総務文教委員会審査報告)

財産の取得について 賛成少数で否決(本会可決)

本会可決



▲新設小学校の建設予定地。委員会では否決だったが、本会では可決

新設小学校建設事業用地として財産を取得する。

主な質疑

問 1件未契約だがスケジュールに遅れは生じないか。

答 土地の取得に合意は得ている。手続さは進行しているため問題ない。

主な討論

反対 学校建設用地としては安全性確認が不十分で、保護者や市民への説明が不足している。

(総務文教委員会審査報告)



税条例の改正について 全員賛成で可決



▲森林環境譲与税の有効活用を

地方税法等の改正に伴い、森林環境税(国税)の賦課、徴収の改正が必要となったため。

主な質疑

問 年10000円の税金の徴収は、一括なのか分割なのか。

答 特別徴収では月割、普通徴収では年4回の分割になる。

問 令和4年度の森林環境譲与税の使い道は。

答 防風竹柵設置や修繕費、公園改修事業などに720万円が充当されている。

(市民福祉委員会審査報告)



学校現場のICT導入状況と活用実態を調査

ICT利活用の現状および課題と今後の展望について調査した。

調査結果

市では学校教育にICTのもつ特性を活かし、個に応じた指導と協働的な学びの充実を図っている。学習面では、タブレット端末をはじめICT機器はほぼ毎日使用されている。特に電子黒板機能付きプロジェクターによって、効果的な資料閲覧が可能となった。

また端末を用いてのアンケートや食育指導など用途は多岐にわたる。リテラシー教育では、ネットモラルや情報の客観的な見極めについて学習している。



▲活用の幅が広がるタブレット端末

教職員業務としては遠隔利用、情報共有、効率化、授業、ペーパーレス化に寄与し、コロナ禍では特に有用だった。教師支援のためにICT支援員を配置し、業務の負担軽減を図っている。

委員会の意見

ICT活用の幅が広がる一方で、様々な課題が見受けられた。まず費用面は、児童・生徒数増による追加整備が必要になる。修理・維持費やアプリケーション費用もあるが、特に更新は一度に多額の予算が必要となるため、計画的な更新と予算の確保が必要と考える。

運用面は、ルール構築や指導方法の研究、活用方法の共有などで各校に差がある。市全体で統一感をもって取り組むために、ビジョンや方針を示したガイドライン作成の検討を望む。

また健康面は、長時間使用によるネット依存、視力低下や運動不足を懸念する。十分な配慮と対策を検討すべきである。

その他の調査項目

特別支援教育について



(総務文教委員会所管事務調査)

学童保育所の現状と課題を調査

本市は人口増加が著しく、児童数の増加と共働き世帯の急増によって、学童保育への受け入れと保育環境の改善を望む声が多くなっている。学童保育所の現状と課題を把握し、今後のあり方について調査した。

調査結果

市の学童保育所の利用人数は、総定員900人に対して、入所者と待機児童を合わせると1020人になり、ニーズに合っていない。低学年の受け入れを優先的に考慮しているため、4年生以上の高学年の待機児童の割合が多いことも課題である。

障がい児や見守りが必要な児童数も少なくない。



▲児童一人一人に安心して安全な放課後の生活を

保護者からの要望の中には、長期休みには開所時間を早めてほしいというものがある。

また学校の過密化に伴う校区外通学の導入によって、入所申請の手続きを重複して行うなど混乱が生じたため、改善が必要である。

現在の学童保育所の雇用形態は、市全体で常勤が17人、非常勤が83人である。当日の利用者の出席状況に応じて、必要とする人員配置を運営事業者がしている。

委員会の意見

学童保育所へのニーズは高まっているが、対応できていない部分もある。指導員や支援員の必要性に対応すべく、市独自の適正配置の検討や資質向上のため研修等を積極的に実施するよう努めるべきである。

また、指定管理者や委託事業者に任せるだけでなく、市は積極的に現場に関わり、子どもの育成と安全、保護者の安心をより一層高める必要がある。



(市民福祉委員会所管事務調査)

農業の現状と課題を調査

基幹産業である農業について、農業施設の保守およびため池の維持管理、ICT等を活用したスマート農業の取り組み、農業の担い手育成と新規就農者の確保への取り組みについて、現状と課題を調査した。

調査結果

用排水路やため池の現状は、施設の老朽化や農業者の高齢化、後継者不足による従事者数減少で、一部では保守点検および管理が不十分である。

スマート農業は、昨年度6軒のイチゴ農家がICT機器を導入。新規就農者でも短期間で高収益農業者となることが期待されるが、個人の費用が高額にな



▲後継者不足が心配される農業施設の維持管理

る等の課題がある。

また、新規就農者と親元就農者の数よりも、高齢化による離農者数が多いことが課題である。

委員会の意見

水路の浚渫やため池の管理、豪雨対策など、市は早急に調査および予算計上し、農業者の減少に備え、今後の管理方法等を協議すべきである。

スマート農業は、基盤整備や農地集約、技術開発を進め、収益高を確保する必要がある。

新規就農者の確保は、早急に全国の取り組みを調べ、攻めの姿勢で新規就農者の募集をすべきである。また、親元就農者への支援を見直し、担い手への補助を行い、後継者育成の促進を図っていくことが大切である。

農業を担うためには一定程度の収益が必要となるため、民間や関係団体との連携を図り、さらなる販路拡大と福津産品のブランド化が必要である。

その他の調査項目

公共施設を活用した地域活性化について

(建設環境委員会所管事務調査)



賛否表

6月定例会

結果	議案名	議員名											※議長は表決に参加しません							
		高山 賢二	中村 清隆	米山 信	榎本 博	戸田 進一	豆田 優子	尾島 武弘	中村 晶代	石田 まなみ	秦 浩	福井 崇郎		佐伯 美保	倉元 敏徳	井手 忠信	岩下 豊	山本 祐平	中村 恵輔	大山 隆之
承認	承認第 1号	専決処分した事件の承認について(令和4年度福津市一般会計補正予算(専決第3号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認	承認第 2号	専決処分した事件の承認について(令和5年度福津市一般会計補正予算(専決第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認	承認第 3号	専決処分した事件の承認について(福津市税条例の一部を改正することについて)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	同意第12号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第45号	令和5年度福津市一般会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第46号	福津市公民館条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第47号	福津市税条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第48号	福津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例並びに福津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第49号	福津市漁港管理条例を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	議案第50号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	発議第 4号	小児用新型コロナワクチン接種における慎重な対応を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	発議第 5号	消費税インボイス制度の延期・見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 一は欠席 *は棄権

3月定例会

福津市議会だより73号(令和5年5月1日発行)で、誤りがありました。裏表紙の3月定例会賛否表の佐伯美保議員の賛否結果を次のとおり訂正しますとともに、深くお詫び申し上げます。

結果	議案名	議員名	
		佐伯	美保
可決	議案第 6号	令和5年度福津市一般会計予算について	(誤) 一(欠席) (正) ○(賛成)
可決	議案第 7号	令和5年度福津市国民健康保険事業特別会計予算について	(誤) 一(欠席) (正) ○(賛成)
可決	議案第 8号	令和5年度福津市後期高齢者医療事業特別会計予算について	(誤) 一(欠席) (正) ○(賛成)

一般質問

一般質問は、議員が市長や教育委員会などに対して、市政全般の執行状況や方針等を問うたり、説明を求めたりするものです。6月定会では、16人の議員が一般質問を行い、4日間にわたり活発な議論を展開しました。

- 一般質問の「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画を視聴できます。



秦 浩 議員



子どもの社会体育団体に施設利用料減免は



問 中学校部活動の地域移行を加味し減免規定を慎重に検討



▲学校施設を使用する社会体育団体に減免を

施設整備は、必要に応じて検討する。施設への再投資で価値が高まれば、減価償却費を算定対象にしているため、使用料に適切に反映できると考えている。

学校施設開放に関しては、今後予定されている中学校部活動の地域移行における社会体育団体の位置づけも加味し、減免規定の在り方も慎重に検討を進めたい。

3月定例会の否決結果を重く受け止め、使用料改定と減免規定の見直しを含めて検討中である。

また、使用料の改定に伴い、施設に照明の設置や、トイレを改修する考えはないのか。

公共施設の使用料改定は2度否決されたが、再度検討するのか。

今後、中学校の部活が地域移行されると言われている。社会体育団体に協力をお願いすることも考え、利用する公共施設に対する減免措置を考えないのか。

問 公共施設の使用料改定は

福井 崇郎 議員



旧魚正ビルの解体を早期にすべきでは



問 安全性や景観の観点から夕陽館の公募より先行して対応する



▲安全と景観の保持のため早期の解体を

企業誘致は、ワーケーションやサテライトオフィスなどを想定し、市で呼び込む方策や戦略を有効に活用できるように模索している。国のデジタル田園都市国家構想の交付金が、企業誘致に使えるよう改定された。それを有効に活用し、取り組みたい。

夕陽館は民間事業者による運営を目指し、選定委員をどうするか検討中である。来年早々に公募ができる日程で進んでいる。

さらに、市の総合戦略で企業研修やラーニングプログラムを掲げている。観光の戦略として、企業研修の誘致等をアフターコロナに向けて進めてほしいが、見解は。

問 夕陽館の事業者選定の準備は

市の観光基本計画に観光拠点の整備を掲げている。拠点として位置付けている夕陽館は、令和5年度中に事業者の選定を行う予定である。ロードマップが必要と考えるが進捗は。

問 夕陽館の事業者選定の準備は

SDGs未来都市2030年のあるべき姿は

中村 清隆 議員



問 キッカケラボにも期待し2030年の姿を実現させていく



▲地方創生・地域活性化に重要なキッカケラボ

問 SDGs 未来都市計画は
第1期計画の検証結果と、キッカケラボ設立の意義を伺う。
また、グリーンボンドを取り入れる考えはないのか。
JR 東福岡駅周辺地域のにぎわい再生で持続可能にする取り組みは、理想で終わらないのか。

答 基本構想を基に検証し取り組む
第1期計画の結果は、国のモデル事業を目指して計画を立てたが、採択されなかった。SDGsの認知度は目標を大きく上回った。市は、社会・経済・環境の三側面をつなぐ伴走支援機能を構築するためにキッカケラボを立ち上げた。共働・共創の取り組みが広がるよう、理解者・共感者の輪をさらに広げていく必要性がある。グリーンボンドによる資金調達は、有利な面もあるが市単独での発行は難しい。今後、債権の入れ替えの際に購入を検討する。
東福岡の持続可能な住環境の再生は、第2期計画の中にある。

中村 晶代 議員



自転車ヘルメット購入時に助成の検討は

問 ヘルメット着用の啓発と周知を行い、助成を検討したい



▲全年齢に着用が義務化された自転車ヘルメット

問 自転車安全対策への取り組みは
自転車連乗者のヘルメット着用が努力義務となり、全年齢に拡大された。自転車関連事故の割合が過去最高となり、ヘルメットを着用しない場合の死亡リスクは2.6倍となる。全年齢の自転車安全対策にどう取り組むか。
また、物価が上がる中で、ヘルメット着用促進のために助成を行い、安全対策を行ってはどうか。

答 年代ごとの安全対策に取り組む
コロナ禍では警察による街頭指導が行えない時期があったが、現在は再開している。啓発活動では、自転車保険加入やヘルメット着用のポスターを公共施設に掲示し、市内の小・中学生に自転車安全利用テキストや「アトノマツリ」というフリーレットを配布している。高齢者には実施できていないので、シニアクラブ等を通し安全講習を考えていきたい。
また、ヘルメット購入時の助成は、再度検討したい。

戸田 進一 議員



非正規職員の処遇改善等をすべきでは

問 アンケート調査をして働き方と環境の整備を検討したい



▲職員の働き方の改善を

問 市民生活を支える職員体制は
市政の恒常的業務は、継続した職員体制で、安定したサービスの提供をすることが原則だ。それによって、市民生活を支えるという行政の役割が果たせる。実際は、多くの職種に非正規職員（主に会計年度任用職員）が配置され重要な役割を担っている。
しかし、有期雇用のため継続雇用に対する不安や不十分な処遇に置かれているのではないか。
正規雇用や継続雇用を希望するが、どんな気持ちで働いているかの調査を実施し、処遇改善等に取り組みべきではないか。

答 調査・研究が必要だと考える
非正規職員（会計年度任用職員）の正規雇用化は、他市の状況を調査する。無期雇用への移行については、国で制度設計しているため市単独では難しい。
また、働き方・雇用関連・賃金体系の適正化等を含めて調査していきたい。



「書かない窓口」設置を検討してはどうか



【答】 次年度に向け、予算編成や事業化の調整・検討を進める

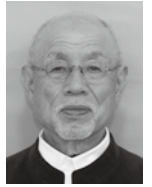


▲マイナンバーカードの活用を

問 自治体デジタル化の推進は
 昨今、マイナンバーカードの他人口座への紐付け等のトラブルが報道されているが、本市での現状は。

国は、デジタル社会の創出を加速させている。「デジタル田園国家構想推進交付金」を活用し、市民の行政手続きの簡素化や行政の事務効率化が期待できる「書かない窓口」の設置を検討すべきと考えるが、市の見解は。

答 デジタル化の推進は必要
 本市のマイナンバーカード普及率は全国でも高水準であり、今後もしも活用を進める。報道されているトラブルは、市が確認できる範囲では発生していない。口座等の紐付けは、市で把握することができず、国の動向を注視していく。国が推進する自治体のデジタル化は重要な課題である。市も次年度に向けて、予算編成や事業化のための調整・検討を進めていきたい。



津屋崎地区観光活性化事業計画の目的は



【答】 観光を活性化させ、次世代に引き継ぐためのものである



▲官民連携による施設運営を

問 夕陽館他3施設の事業手法は
 事業計画書では、夕陽館は津屋崎ヨットハーバー・大峰山キャンプ場・旧魚正との連携施設と位置づけている。事業者による利用の可能性も含めながら、将来的な観光目的で活用を検討するところある。また、民間の資金調達を受けての活用と示されており、これらの事業手法は検討されたのか。

答 夕陽館は民間融資を受けた
 夕陽館は早期再開が望まれているため民間事業者から聞き取り調査し、事業手法の検討をおこなっている。また、事業手法と新たな用途によっては、事業者から積極的な融資の可能性もある。今後の事業者公募の事業内容次第で、民間からの提案や資金調達を受ける可能性もあると考えている。

中長期的には、その他の3施設の事業化が進む中、地元事業者との連携した運営がおこなわれ、観光まちづくり事業が推進されることを期待している。



庁舎の中庭を市民が利活用できるのか



【答】 法令の範囲内で利活用が広がるように検討していきたい



▲中庭で楽しい企画を

問 公用スペースの利活用は
 昨年改修した庁舎の中庭や、JR福岡駅の自由通路などの公用スペースは、市民がイベントなどを開催するには、法令的な制限があり難しい。もっと利活用しやすくして、市民が集える場所、市民の憩いの場にできないか。

答 市民共働として活用を考える
 行政財産である中庭やJR福岡駅の自由通路は、本来の用途や目的を妨げない限度で目的外利用ができる。中庭については閉庁時の使用は原則としてできない。管理や警備面の徹底と法令の範囲内で特例的に使用可能も含めて、有効活用を各部署と協議したい。

また中学生未来会議でも、公用スペースの活用について「公共施設の在り方」というテーマの中で投げかけを検討したい。市民や企業からの相談があった場合は、未来共創センターが所管課や関係者との繋がりを作り、実現できるように伴走支援をしていく。

倉元 敏徳 議員



福津市農業振興地域整備計画の策定は

【問】環境の変化に対応しつつ農業の振興となるよう策定する



▲本木地区の荒廃地

問 基礎調査をしなかった理由は、令和3年度の基礎調査資料によれば、旧福岡町は平成18年度、旧津屋崎町は平成12年度に計画の見直しを実施された。その後、令和3年まで実施されなかった理由について伺う。

福津市になって18年になるが、未だに旧福岡町と旧津屋崎町の整備計画のままである。市の統一された農業振興整備計画を策定する計画はあるのか。

答 努力義務と解釈している。基礎調査は農業振興地域整備計画に関する調査で、概ね5年毎に農用地の面積・土地利用・就業人口などの現状および、将来の見通しについて調査を行うものとする。と規定されている。「行うものとする」の解釈を県の解釈同様に努力義務としてこれまで基礎調査が行われなかったと考える。

市としての農業振興地域整備計画を作る必要があり、農政推進協議会とも検討しながら作成する。

豆田 優子 議員



新しい公害とされる香害の啓発と周知は

【問】学校ではタブレットを利用してアンケートを実施したい



▲その香り困っている人がいます

問 まずは市長が周知啓発しては。香害は、化学物質からつくられている香り成分で体調不良などを引き起こすもの。外に出ることで、香料などの化学物質にさらされる。そのため、外出する機会が減少し、人との関わりが出来なくなることもある。微量の化学物質にも反応し、体調不良などの症状を引き起こす化学物質過敏症という疾患に進むことがある。昨年2月の参議院で岸田首相が、「公的な場における香りへの配慮の周知を図る」と答弁している。国は1庁4省でポスターを作成した。市でも周知啓発と実態調査が必要であり、担当部署対応だけでなく、市長が率先して決断しては。

答 市長メッセージを検討したい。市としての統一した、香害への周知啓発の方針を定めることが必要と考える。ポスターの掲示だけでなく、市長のメッセージとして発することも在り得る。内容も含めて検討したい。

大山 隆之 議員



市の観光PR活動の具体案は何か

【問】海をコンテンツとしたPR活動で観光客増加を目指す



▲網茶漬けフェア
写真提供：ひかりのみちDMO福津

問 市の海のイメージ戦略は。人の集まる海は、海と何かが掛け合わされて有名になっている。例えば、糸島は牡蠣小屋、湘南の海は有名なバンドや漫画、逗子は逗子マリナーなどである。本市は、「海と何かのイメージが全国的ではない」と、県内外の知人から指摘を受ける。

今後の観光振興では、何をコンセプトに海に付加価値を付けてPRしていくのか。

答 海と食をコンセプトにする。22キロの海岸線に沈むきれいな夕日やかがみの海など、自然環境に恵まれた海がコンセプトの一つ。もう一つは、「食」だと考えている。ひかりのみちDMO福津が昨年から本格的に動き始め、「おいしい福津」をコンセプトとしてPRに取り組んでいる。農業者や漁業者、飲食店を巻き込んで活動している。網茶漬けフェアも13年間と長い間継続している。コンセプトは「海と食」である。



随意契約は適切に管理運用されているか



問 契約理由として不要な記載があったため確認を強化する



▲適正な随意契約を

問 随意契約運用の見直しは
随意契約はその特性上で公平性を欠きやすいため、適切な運用が求められる。ガイドラインの公表やプロポーザル結果の公開期間を定める必要があるのでは。
また「津屋崎ヨットハーバー及び福間漁港の管理運営委託」について、随意契約理由は妥当か。妥当でなければ確認方法の見直しや監査等が必要ではないか。

答 **ガイドラインの見直しを検討**
ガイドラインの公表とプロポーザル結果の公開期間の規定は今年度中に実施していきたい。
随意契約理由の妥当性について、書く必要がない項目の記載があるなど不要なものがあった。本来委託業務は適切に行われるべきものである。毎年複数件の委託業務を抽出し、翌年度の初めに関係書類や現地確認をしながら対応していきたい。まずは今年度末に1、2件抽出し、来年度より作業に取り掛かりたい。



高齢者や障がい者に優しいまちにするには



問 支援が必要な対象者をしっかり把握しながら対応したい



▲みんなに優しいまちへ

問 市独自の制度を導入しては
難聴または難聴と感じている人の5割は65歳以上というデータがあり、難聴は認知症の危険因子との研究報告もある。加齢性難聴者への対策は急務であり、補聴器購入費補助制度導入が必要では。
また、ヘルパーの高齢化や人手不足で介護サービスの遅れや質の低下が懸念される。市独自でヘルパー育成や人材確保の制度等を導入してはどうか。

答 **他市の取り組みを研究する**
特別障害者手当の受給に関して、制度を知らずに受給していない場合がある。市HPと福祉のしおりの記載内容を修正し、対象者への周知をすべきでは。
加齢性難聴への対策は重要。他市の取り組みを調査・研究する。ヘルパーの育成や確保は、県や民間の養成講座の受講を進める。特別障害者手当は、市HPとおりを早急に修正し、対象家族と関係者への周知を徹底する。



過密校の保護者への説明会をすべきでは



問 8、9月には福間中・南小校区への説明会を行いたい



▲早急な過密校対策を

問 2校への説明会とその方法は
広報ふくつでは2回にわたって新設校建設の経緯説明がなされた。一方、建設による過密化緩和の効果が乏しい福間中・南小への説明は未だなされていない。現在の学校環境および今後の対策(案)の説明会を早急に開くべきでは。
また、開催にあたっては、今通う児童・生徒の保護者に加え、未就学児の保護者への周知が求められる。SNSを用いたアプローチや、会場とオンラインのハイブリッド開催など、当事者の参加率を高める工夫が必要だが、見解は。

答 **様々な周知方法で複数回実施**
2校に関しては、経緯の説明会を市長が出席の上、8、9月までには開催し、意見を伺いたい。
周知は未就学児の保護者も含め、広報ふくつ、公式LINE、フェイスブックに加え、教育機関と連携して行う。開催方法は協議し、複数回実施など、多くの当事者が参加しやすい形態を検討する。

尾島 武弘 議員



農水産業をどのように守っていくのか

問 庁内の経営会議等で施策の推進や見直しを検討したい



▲農水産業を守る対策を

今後、農政推進協議会や市の農政部門、庁内の経営会議等で協議しながら農業振興地域整備計画を策定し、第一次産業を守りたいと考えている。

答 国や県の補助金を来年再検討
物価の高騰で打撃を受けるその状況は今も続いていると感じている。コロナ期間中は補助金等に対応したが、今年度は一旦見送りした事業について、令和6年度に再検討したいと思っている。

しかし、肥料・燃油・資材の高騰で苦しむ農水産業者に対し、補助金の打ち切りを行い、農水産施設の補修予算は横ばいの状況である。本場に農水産業を守るのか。

問 肥料や燃油等の高騰対策は

市長は本年度の市政運営の指針に、国際情勢の影響による物価高騰の中、市の農水産業を守り、美味しく新鮮な農水産物を供給し続けると記載している。また、市は食をテーマにした施策を実施している。

佐伯 美保 議員



子ども権利条例制定を計画に反映しては

問 条例化の必要性は計画の策定協議の中で今後検討したい



▲こども基本法パンフレット

現在の子どもの権利条約に即して法律ができてきた段階なので、条例化の必要性の有無は、計画の策定協議の中で今後検討したい。

こども基本法、およびこども家庭庁で策定予定のこども大綱を踏まえて、計画の策定を行っていききたい。以前、こども基本法が国でできていない状況で、市の条例化の検討がされたと認識している。

子どもの貧困対策については、計画策定時のニーズ調査の中で状況を把握して検討していく。こども課のみでできる部分、他課との連携で取り組む部分もあると思うが、明文化していきたい。

答 こども基本法等踏まえて策定

問 子どもの権利、貧困対策は

次期子ども・子育て支援事業計画に、こども基本法を受けた子どもの貧困対策と状況調査の反映が必要では。また、子どもの権利の周知と最善の利益の確保に向けて、子どもの権利条例の制定を織り込むことが必要では。

特別委員会の中継を始めました

令和5年度から、本会議同様に特別委員会もスマートフォン等での視聴が可能になりました。

また録画配信は閉会后、概ね10日以内に開始します。

詳細はこちら



福津市議会 令和5年第2回定例会 予算審査特別委員会（当初）

中継する会議

本会議、予算審査特別委員会、決算審査特別委員会

ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズ 答え



- ① 3つ
- ② 9月21日
- ③ 16人

生徒会長に福津市の未来や

なりたいた姿を聞いてみました。

福津のまちの未来は

村瀬さん 福津市は「光の道」や「かがみの海」があります。宿泊施設があると滞在期間が長くなり、深く知ってもらいたいことができ、産業も潤います。観光業はもっと栄えると思います。

山根さん 全国的に少子高齢化が進む中、福津の子どもの人口が増えていることは、とても良いことです。この現状を未来に引き継ぎ、市内の子どもたちが大人になっても住み続けたいと思える魅力あふれるまちになってほしいです。

古賀さん 熊本県は、海外の半導体企業を誘致して、雇用が増えて経済も活性化しています。福津が活発になるため、こういった産業が地元であれば良いと思います。僕は自然が好きなので、環境や食べ物に力を入れて欲しいです。

将来のなりたいた姿は

村瀬さん 人に何かを教えたり夢を応援できるような人になりたいです。夢を応援されたら、応援される側も嬉しくなるので、それを実現したいです。その中でも、教師には興味があります。

山根さん 将来、どんな環境においても、周りの人から信頼される人になりたいです。そのために、自分に任された仕事に責任を持ち、最後まで頑張ることや自ら進んで行動すること、相手を思いやることを大切にしています。

古賀さん 僕は小さいころからお父さんが大好きで、お父さんのような企業コンサルタントになりたいです。僕は海外に興味があるので外資系コンサルタントになって、人と人を繋いで笑顔がうまれる仕事をしてみたいです。



議会を傍聴してみませんか

今後の定例会

9月定例会

8月29日(火)開会
9月21日(木)閉会予定



託児サービス
があります



議会中継・録
画配信をして
います

議会広報調査特別委員会

発行責任者 高山 賢二
委員長 福井 崇郎
副委員長 中村 晶代
委員 中村 恵輔
山本 祐平
井手 忠信
石田 まなみ

編集後記

新型コロナウイルス感染症が5類移行後、全国で様々なイベントが再開され地域が活性化しております。津屋崎祇園山笠も4年振りに開催されたのは嬉しいニュースです。

今号から議会だよりを全面リニューアルいたしました。市民の皆様との繋がりを意識した紙面づくりをめざし、今回は市内中学校の生徒会長にご協力いただきました。今後も議会を身近に感じていただけるよう取り組んでまいります。

(山本 祐平)